



平成 19年 3月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18年 8月 9日

上場会社名 富士急行株式会社 (コード番号:9010 東証第一部)
(URL <http://www.fujikyuu.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 堀内 光一郎
問合せ先責任者 役職名 経営管理部長 氏名 和田 一成 TEL (0555) 22 - 7120

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年 3月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18年 4月 1日 ~ 平成 18年 6月 30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (注)表示方法:百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期第 1 四半期	9,756	1.4	592	14.0	386	29.9	100	54.7
18年 3月期第 1 四半期	9,619	2.6	688	4.6	550	23.0	222	87.6
(参考)18年 3月期	43,342		3,986		3,106		1,525	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年 3月期第 1 四半期	0.95	-
18年 3月期第 1 四半期	2.11	-
(参考)18年 3月期	14.15	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の営業収益は、97億56百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は5億92百万円(同14.0%減)、経常利益は3億86百万円(同29.9%減)、四半期純利益は1億円(同54.7%減)となりました。

セグメント別の営業の概況は以下のとおりであります。

運輸業

主力のバス事業の営業収益は、高速バス路線において前年同期に比べ新規路線が6路線増加したこと、企業・学校等との契約輸送の新規獲得が増収に寄与したこと等により、前年同期比1.6%増となりました。

また、ハイヤー・タクシー事業が堅調に推移したこともあり運輸業全体の営業収益は42億56百万円(前年同期比1.2%増)となりましたが、先行投資や軽油費の高騰等による影響があり、営業利益は3億6百万円(同20.9%減)となりました。

不動産業

別荘地販売が好調に推移したことや、賃貸事業における新規賃貸等により営業収益は6億40百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益は1億68百万円(同32.1%増)となりました。

レジャー・サービス業

富士南麓の遊園地「Grinpa(ぐりんぱ)」の増収やホテル旅館業における宿泊者数・婚礼件数の増加、また本年度より指定管理者制度を利用した新規施設の受託等がありましたが、主力の富士急ハイランドにおいてゴールデンウィークの日並びや土日祝日の天候不順の影響等により入園者が減少した結果、営業収益は41億27百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は1億59百万円(同14.7%減)となりました。

その他の事業

建設業において大規模工事の受注があったことや製造販売業のミネラルウォーター販売で非常用保存水の販売が好調で、営業収益は15億12百万円(前年同期比39.0%増)となりましたが、営業損益は32百万円の営業損失となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3月期第1四半期	86,662	13,474	15.2	125.06
18年 3月期第1四半期	82,578	12,053	14.6	114.62
(参考)18年 3月期	84,430	13,862	16.4	131.16

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年 3月期第1四半期	1,169	1,691	2,606	8,883
18年 3月期第1四半期	1,457	369	2,040	8,248
(参考)18年 3月期	5,128	4,745	2,785	6,798

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

1. 財政状態の変動状況

当第1四半期における総資産は8億6千6百22万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千3百11万円増加しました。これは、現金及び預金の増加、たな卸資産の増加、また主に建設仮勘定の増加による固定資産の増加等によるものであります。

負債につきましては、借入金等の増加等により2億9千400万円増加いたしました。

また、純資産は配当金支払等により3億8千8百22万円減少いたしました。

2. キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは法人税等の支払額4億7千3百22万円がありましたが、税金等調整前四半期純利益や減価償却等の計上により1億1千6百91万円の資金収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは補助金等の受入による収入がありましたが、有形固定資産の取得による支出1億8千400万円等があり1億6千91万円の資金支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金の実行等により2億6千6百22万円の資金収入となりました。

これらの結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物は8億8千3百22万円の前連結会計年度末に比べ2億8千4百22万円増加いたしました。

[参 考]

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成19年3月期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、概ね予想の範囲内で推移しており、平成18年5月17日付公表の当初予想に変更はありません。

(注)上記の業績予想については、現時点での情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、要因の変化により異なる場合があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

資産の部

(単位:百万円未満切捨て、%)

科 目	当四半期 (平成19年 3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年 3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
			金 額	増 減 率	
(資産の部)					
流動資産	26,048	25,510	537	2.1	24,139
現金及び預金	9,040	8,430	609	7.2	6,954
受取手形及び売掛金	2,147	1,897	249	13.2	2,732
たな卸資産	13,755	14,074	319	2.3	13,355
その他	1,106	1,107	1	0.2	1,096
固定資産	60,613	57,067	3,545	6.2	60,291
有形固定資産	50,758	48,545	2,212	4.6	50,132
建物及び構築物	26,418	26,246	171	0.7	26,581
機械装置及び運搬具	6,721	7,310	588	8.1	6,989
土地	13,305	12,656	648	5.1	13,305
建設仮勘定	2,654	801	1,853	231.2	1,539
その他	1,658	1,530	127	8.3	1,716
無形固定資産	2,976	2,936	40	1.4	2,907
投資その他の資産	6,878	5,585	1,292	23.1	7,251
投資有価証券	5,102	3,428	1,673	48.8	5,465
その他	1,775	2,157	381	17.7	1,786
資産合計	86,662	82,578	4,083	4.9	84,430

負債、純資産の部

(単位:百万円未満切捨て、%)

科 目	当四半期 (平成19年 3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年 3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
			金 額	増 減 率	
(負 債 の 部)					
流 動 負 債	23,050	23,083	32	0.1	21,374
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	2,295	1,788	507	28.4	2,843
短 期 借 入 金	15,952	16,360	408	2.5	14,322
賞 与 引 当 金	164	178	14	7.9	518
そ の 他	4,638	4,756	117	2.5	3,690
固 定 負 債	50,136	47,184	2,951	6.3	48,912
長 期 借 入 金	43,659	41,019	2,640	6.4	42,289
退 職 給 付 引 当 金	1,630	1,461	169	11.6	1,651
そ の 他	4,846	4,704	142	3.0	4,970
負 債 合 計	73,187	70,268	2,919	4.2	70,286
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	-	257	-	-	281
(資 本 の 部)					
資 本 金	-	9,126	-	-	9,126
資 本 剰 余 金	-	3,332	-	-	3,322
利 益 剰 余 金	-	1,279	-	-	2,583
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	414	-	-	801
自 己 株 式	-	2,099	-	-	1,970
資 本 合 計	-	12,053	-	-	13,862
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	-	82,578	-	-	84,430
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本	12,644	-	-	-	-
資 本 金	9,126	-	-	-	-
資 本 剰 余 金	3,321	-	-	-	-
利 益 剰 余 金	2,123	-	-	-	-
自 己 株 式	1,927	-	-	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等	548	-	-	-	-
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	548	-	-	-	-
少 数 株 主 持 分	281	-	-	-	-
純 資 産 合 計	13,474	-	-	-	-
負 債、純 資 産 合 計	86,662	-	-	-	-

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て、%)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成18年3月期
			金額	増減率	
営業収益	9,756	9,619	137	1.4	43,342
営業費用	9,164	8,930	234	2.6	39,355
運輸事業等営業費 及び売上原価	8,838	8,656	181	2.1	38,173
販売費及び一般管理費	326	273	52	19.1	1,181
営業利益	592	688	96	14.0	3,986
営業外収益	88	152	63	41.6	319
営業外費用	295	290	4	1.7	1,200
経常利益	386	550	164	29.9	3,106
特別利益	6	14	8	55.3	980
固定資産売却益	-	-	-	-	23
投資有価証券売却益	-	-	-	-	138
工事負担金受入額	-	-	-	-	5
補助金	2	3	1	30.2	146
退職給付信託返還時数理差異償却額	-	-	-	-	666
貸倒引当金戻入額	4	11	7	62.6	-
特別損失	123	83	40	47.9	1,228
固定資産売却損	-	-	-	-	54
分譲土地評価損	-	-	-	-	432
富士吉田ビルリニューアル損	-	-	-	-	232
固定資産圧縮損	2	3	1	30.2	141
固定資産除却損	121	80	41	51.2	366
税金等調整前四半期<当期>純利益	269	481	212	44.2	2,858
法人税、住民税及び事業税	29	98	68	69.9	809
法人税等調整額	141	148	7	5.1	469
少数株主利益又は少数株主損失()	2	12	14	-	52
四半期<当期>純利益	100	222	121	54.7	1,525

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	当 四 半 期 (平成19年3月期 第1四半期)	前 年 同 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	269	481	2,858
減 価 償 却 費	831	864	3,456
その他の損益等調整額	339	289	914
資産・負債の増減額	458	537	154
小 計	1,899	2,173	7,074
利息の支払額等	256	264	1,048
法人税等の支払額	473	450	897
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,169	1,457	5,128
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	1,800	665	5,062
その他の	108	296	316
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,691	369	4,745
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金 の 増 減 額	2,999	1,509	2,277
そ の 他	393	530	508
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,606	2,040	2,785
現金及び現金同等物の増減額	2,084	951	2,401
現金及び現金同等物の期首残高	6,798	9,200	9,200
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	8,883	8,248	6,798

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期連結会計期間（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円未満切捨て）

	運輸業	不動産業	レジャー・ サービス業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益							
(1)外部顧客に対する営業収益	4,243	521	4,070	921	9,756	-	9,756
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	12	118	57	590	780	(780)	-
計	4,256	640	4,127	1,512	10,537	(780)	9,756
営業費用	3,950	471	3,968	1,544	9,934	(770)	9,164
営業利益	306	168	159	32	602	(9)	592

前年同四半期連結会計期間（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

	運輸業	不動産業	レジャー・ サービス業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益							
(1)外部顧客に対する営業収益	4,192	480	4,096	849	9,619	-	9,619
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	11	126	48	238	425	(425)	-
計	4,204	606	4,145	1,087	10,044	(425)	9,619
営業費用	3,817	478	3,958	1,090	9,344	(414)	8,930
営業利益	387	127	187	2	699	(10)	688

前連結会計年度（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	運輸業	不動産業	レジャー・ サービス業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益							
(1)外部顧客に対する営業収益	16,397	2,213	18,770	5,960	43,342	-	43,342
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	58	588	198	1,337	2,183	(2,183)	-
計	16,456	2,801	18,969	7,298	45,525	(2,183)	43,342
営業費用	15,435	1,996	17,015	7,049	41,497	(2,141)	39,355
営業利益	1,021	805	1,954	248	4,028	(41)	3,986